財政事情の公表について (公告)

新潟県柏崎市「財政事情」の作成及び公表に関する条例(昭和23年条例第13号)及び新潟県柏崎市公営企業の設置等に関する条例(昭和41年条例第42号)の規定に基づき、令和3年(2021年)10月1日から令和4年(2022年)3月31日までの期間における財政事情及び公営企業の業務の状況を別紙のとおり公表する。

令和4年(2022年)6月1日

柏崎市副市長 西 巻 康 之

令和3年度(2021年度)下半期(10月~3月)の財政事情

●各会計別予算の執行状況

	区	分	予 算 の 状 況	収入の状況〔A〕	支出の状況〔B〕	差引		
	,		10 月以降の補正額	10 月以降の収入額	10 月以降の支出額			
計	名	\	最終予算額	3月末収入済額	3月末支出済額	(A) — (B)		
放几	6几 △		6几 △		80億4,980万円	245 億 4,748 万円	233 億 996 万円	12億3,752万円
川又	云	рI	580億5,465万円	462 億 2,979 万円	425 億 667 万円	37億2,312万円		
国民健	康保険事	業	2億6,362万円	44億4,291万円	46億7,488万円	△2 億 3, 198 万円		
(事	業勘定)	86億2,330万円	77億7,856万円	79億3,002万円	△1 億 5, 146 万円		
国民健	康保険事	業	△815 万円	1億7,729万円	1億5,597万円	2,132万円		
(直営診療施設勘定)		定)	3億5,070万円	2億2,899万円	2億9,995万円	△7,095万円		
1 Hh			0 万円	9,224 万円	9, 385 万円	△161 万円		
1. 10	以 付 尹	未	1億1,889万円	9,614万円	9,614万円	0 万円		
古目	自車	鈭	141 万円	734 万円	442 万円	292 万円		
室 2	園 争		1,027万円	1,060万円	927 万円	134 万円		
♦	推 /P	[[全	△1 億 5,664 万円	39億9,169万円	46億2,709万円	△6 億 3,540 万円		
기 현	受 不	陜	94億1,029万円	78億4,181万円	84億5,321万円	△6億1,140万円		
丝 詽 〒	与龄老匠	唇	△111 万円	5億4,179万円	6億 206万円	△6,027万円		
		加京	10億1,316万円	9億2,422万円	9億9,822万円	△7,400万円		
		訨	81 億 4,893 万円	338億 73万円	334億6,822万円	3億3,250万円		
		可	775 億 8, 125 万円	631 億 1,012 万円	602 億 9, 348 万円	28億1,664万円		
	(事) 国民健 土地 墓 原介 記	計 名 般 会 国民健康 業 保勘 険 民健康 業 保勘 険 民健康 展 展 展 展 展 展 展	計名 般 会 計 国民健康保険事業(事業勘定) 国民健康保険事業(直営診療施設勘定) 土 地 取 得 事業 墓 園 事業	10 月以降の補正額 最 終 予 算 額 80 億4,980 万円 580 億5,465 万円 580 億5,465 万円 86 億2,330 万円 86 億2,330 万円 86 億2,330 万円 86 億2,330 万円 1億1,889 万円 1億1,889 万円 1億1,889 万円 1億1,889 万円 101 億5,664 万円 94 億1,029 万円 後期高齢者医療 △111 万円 10 億1,316 万円 10 億1,316 万円 10 億1,316 万円 81 億4,893 万円 81 億4,893 万円 10 億1,316 万円 10 億1,3	10 月以降の補正額 10 月以降の収入額 最終予算額 3 月末収入済額 80億4,980万円 245億4,748万円 580億5,465万円 462億2,979万円 1億7,729万円 86億2,330万円 77億7,856万円 1億7,729万円 1億7,729万円 2億2,899万円 2億2,899万円 2億2,899万円 2億2,899万円 1億1,889万円 9,614万円 1億1,889万円 9,614万円 1億1,889万円 9,614万円 1 億1,027万円 1,060万円 1,060万円 1,027万円 1,060万円 94億1,029万円 78億4,181万円 94億1,029万円 78億4,181万円 6世期	計 名		

※端数整理の関係で、合計・差別が計算と合わない場合があります。

●一般会計の概要

当初予算 475 億円でスタートした令和 3 年度 (2021 年度) の一般会計は、9 月までの補正予算で 2 億 2 761 万円を増額し、その後 3 月までの補正予算で 80 億 4 61 万円を増額しましたので、令和 2 年度 61 年度 61 からの繰越事業費 61 2 61 7 61 9 61 7 61 9 61 7 61 9 9 61 9 61 9 61 9 61 9 61 9 61 9 61 9 61 9 61 9 61 9 9 61 9 61 9 61 9 61 9 61 9 61 9 61 9 61 9

令和4年(2022年)3月末までの実際の収入(収入済額)は462億2,979万円で、最終予算額に対する割合は79.6%になっています。一方、実際の支出(支出済額)は425億667万円で、最終予算額に対する割合(執行率)は73.2%となっています。

●市税負担の状況

一般会計歳入予算のうち、市民の皆さまに負担していただく市民税や固定資産税などの市税は、147億7, 642万円で、歳入全体の25.5%を占めており、市政運営のための大切な財源になっています。令和4年(2022年)3月末までに市民の皆さんから納めていただいた収入済額は、147億7, 725万円(10月以降は、61億6, 233万円)となっています。

	1人当たり	1世帯当たり
現計予算額 (580億5,465万円)	728,707円	1,668,237円
市税負担額 (147億7,642万円)	185,475円	424,610円

(令和4年(2022年)3月末現在 人口:79,668人、世帯数:34,800世帯) ※1人当たり及び1世帯当たりの金額は、小数点未満を四捨五入しています。

●財産の状況

主な市有財産の3月末現在の残高等は、次のとおりです。

		2月十の母古姓	備	考		
		3月末の残高等	行政財産	普通財産		
土	地	1, 947万1, 458㎡	1, 091万9, 881㎡	855万1, 577㎡		
建	物	44万3,021㎡	42万5,779㎡	1万7, 242㎡		
有価証	券	5,463万円				
出資	金	3億7,919万円				
			1人当たり	1世帯当たり		
基	金	155億2,922万円	194,924円	446,242円		

(令和4年(2022年)3月末現在人口:79,668人、世帯数:34,800世帯)

- ※端数整理の関係で、合計が計算と合わない場合があります。
- ※基金とは、特定の目的のために積み立てる貯金のようなものです。
- ※1人当たり及び1世帯当たりの金額は、小数点未満を四捨五入しています。

●市債の状況

主に建設的な事業を行うときに、国や金融機関などから借り入れる資金を「市債」といいます。これは、「公債費」として長期にわたって返済していきます。一般会計における令和3年度(2021年度)年度下半期(10月から3月まで)の借入額は、40億5,933万円です。また、28億6,316万円(元金27億7,252万円、利子9,064万円)を市債の返済のために公債費として支出しました。

3月末現在における借入残高は、次のとおりです。

会	計 名	3月末現在の借入残高	1人当たり	1世帯当たり
_	般 会 計	466億8,580万円	586,004円	1,341,546円

(令和4年(2022年)3月末現在 人口:79,668人、世帯数:34,800世帯) ※1人当たり及び1世帯当たりの金額は、小数点未満を四捨五入しています。

●一時借入金の状況

年度途中では、支出に充てる資金が不足することがあります。このような資金不足の場合に、銀行などから一時的に借り入れて、年度内に返済するものを「一時借入金」といいます。令和3年度(2021年度)下半期(10月から翌年3月まで)における一時借入金は、ありません。

また、一時借入金のほかに市が持つ基金を一時的に支払資金などに融通すること(これを「基金の繰替運用」 といいます。)により資金不足を補っています。

公営企業の業務の状況

公営企業は、市町村などが企業として独立採算を原則として経営する事業であり、経営の主な財源は皆さまからいただく料金、使用料によって賄われております。当市の場合は、水道・下水道事業がこれに当たります(工業用水道事業もは令和2年度(2020)年度をもって廃止しました)。

令和3年度(2021年度)における各事業の業務の状況は、次のとおりです。

●有収水量・使用量の状況

						有収水量・使用量	前	丰	度	比
水	道	有	収	水	量	1,088万㎡	2	2.]	1 %減	
下	水	道	使	用	量	858万㎡	2	2. 5	5%減	

●経理の状況

【水道事業】

(令和4年(2022年)3月31日現在)

		資		産	の	部			負	1	責	, ¥	資	本	Ø	部	
	科		目		水	道			科		目			水	道		
固	定		資	産		414億4,1	.34 万円	企		業		債			157 億	919万	円
現	金	•	預	金		33億2,6	67 万円	引		当		金			8億1	, 474万	刊
未		収		金		1億8,5	81 万円	未		払		金			5億5	, 986 万	円
貸	倒	引	当	金		$\triangle 1$.04 万円	前		受		金				387万	î円
貯		蔵		品		7	'86 万円	預		り		金			2	, 166 万	î円
前		払		金		5	51 万円	預り	n 7	有 佃	証	券				200万	刊
保	管有	1 信	五 証	券		2	200 万円	長	期	前	受	金			274億1	, 217 万	刊
								収音	益 1	化 累	計	額		4	△148億5	, 783 万	刊
								資		本		金			140億5	, 045 万	刊
								資	本	剰	余	金			1億6	, 306 万	円
								利	益	剰	余	金			10億8	, 898 万	円
	合		計			449億6,8	815 万円		合		計				449億6	,815万	刊

【下水道事業】

(令和4年(2022年)3月31日現在)

		資		産	D	:	部				負債	責	・資本の部	
	科		目		下	水	道		科		目		下 水 道	
固	定		資	産		861 (意 2,008 万円	企		業		債	249 億 4, 17	2 万円
現	金	•	預	金		16 f	意 3,639 万円	引		当		金	8億 50	0 万円
未		収		金		1 亿	意 3, 323 万円	未		払		金	2億8,74	0 万円
貸	倒	引	当	金			△90 万円	預		り		金	2, 98	0 万円
前		払		金			1万円	預	り	有 佃	証	券	20	0 万円
保	管有	重信	五 証	券			200 万円	長	期	前	受	金	787 億 7, 36	8万円
								収	益	化 界	!計	額	△284 億 9, 54	2 万円
								資		本		金	49億1,30	7万円
								資	本	剰	余	金	52億9,60	0 万円
								利	益	剰	余	金	13億3,75	6万円
	合		計			878 (意 9,081 万円		合		計		878億9,08	1 万円

●令和4年度(2022年度)予算の概要

○予算の総額

				収益的収入	31億	801万円	収益的支出	30億1,915万円
水	道	事	業	資本的収入	14億2	2, 452万円	資本的支出	32億2,636万円
	差引不足額18億184万円は損益勘定留保資金等で補塡							

	収益的収入	50億4,308万円	収益的支出	48億9,247万円
下水道事業	資本的収入	19億5,715万円	資本的支出	36億8,189万円
	· 浦塡			

〇予算の内容

	給 水 収 益	21億9,901万円	職員給与費	3億2,860万円
	受注工事収益	1,013万円	修 繕 費	1億7,028万円
	その他営業雑収益	4,309万円	委 託 費	3億8,263万円
	他会計補助金	2億1,081万円	固定資産除却費	6,124万円
	企 業 債	8億8,430万円	減価償却費	17億1,815万円
水 道 事 業	工事負担金	4億2,135万円	受注工事費	2,035万円
	他会計負担金	1,380万円	建設改良費	23億3,917万円
	出 資 金	8,471万円	企業債償還金	8億8,720万円
	国庫補助金	2,035万円	企業債支払利息	1億9,676万円
	長期前受金戻入	6億 750万円	その他の経費	1億4,113万円
	その他	3,748万円		

	下水道使用料	16億1,723万円	職員給与費	2億5,621万円
	雨水負担金	3億5, 123万円	修 繕 費	2億2,095万円
	他会計補助金	15億5,189万円	委 託 費	5億2,055万円
	企 業 債	13億2,040万円	固定資産除却費	3,270万円
	受益者負担金	2,214万円	減価償却費	32億4,378万円
下水道事業	工事負担金	1,250万円	建設改良費	11億8,207万円
	出 資 金	770万円	企業債償還金	24億9,982万円
	国庫補助金	3億6,650万円	企業債支払利息	3億3,763万円
	県 補 助 金	782万円	その他の経費	2億8,065万円
	長期前受金戻入	17億1,891万円		
	その他	2,391万円		